

行
P
F

3

彷徨える湖

3

佐川英三

3

わたしは若年から

スウ(イ)ン・ヘテ(イ)ンの探検記に親しんたか

それ沙漠の旅は体験したことはない

思えばわたしの生涯などは

酷熱の沙漠を無限に渴きながら

あるかなるかのアリスを求めて

彷徨い続け来たようなものだ

一八九五年五月

ヘテ(イ)ンはタクラ・マカン沙漠を横断しよ

うとして遭難した

飲水か一滴もなくなり

羊と屠(ウ)るその血を啜り

やか(ウ)次々に駱駝が倒れ

従者達が倒れ

食料も資材もすべし捨て

*